



美しい 県土づくりNEWS

2024年
3月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第235号
令和6年3月29日発行
編集 県土整備企画室

目次

- 2 一般県道大ケ生徳田線 徳田橋が開通しました！
- 4 流域下水道幹線 着手から50年を経て整備完了へ
～鶯宿幹線の整備を完了し鶯宿処理分区が供用開始します！～
- 6 東北自動車「花巻PAスマートインターチェンジ」開通
- 8 全国上下水道コンサルタント協会と災害協定を締結しました
- 9 岩手県広域サイクリングルート
「ルートと名称」が決定しました！
- 11 「美しいまちづくり推進事業」
魅力ある景観づくりに取り組んでいます！
- 13 岩手県県土整備部における「防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策」の実施状況・事例等を紹介します！

三陸復興

一般県道大ケ生徳田線

とくたはし
徳田橋が開通しました！



令和6年3月23日（土）、一般県道大ケ生徳田線徳田橋が開通しました！
渡り初めを行った後、バルーンリリースで開通を祝いました。

とくたはし 一般県道大ヶ生徳田線 徳田橋が開通しました！

盛岡広域振興局土木部

盛岡市黒川から紫波郡矢巾町西徳田で整備を進めてきた一般県道大ヶ生徳田線徳田橋（L=365.0m）が令和6年3月23日（土）15時に開通しました。

開通式に先立ち、西徳田伝承さんさ踊保存会の皆様が「西徳田伝承さんさ踊り」を披露して、会場を盛り上げてくださいました。

開通式には県、盛岡市、矢巾町、県議会議員、地元代表者、関係機関など約50人が出席し、盛岡市立都南東小学校、矢巾町立矢巾東小学校、矢巾町立徳田小学校の児童の皆さんに揮ごういただいた橋名板のお披露目を行いました。また、渡り初めを行った後、バルーンリリースで開通を祝いました。

イベントの様子



挨拶 佐々木盛岡
広域振興局長



祝辞 内館盛岡市長



祝辞 高橋矢巾町長



祝辞 臼澤県議会議員



西徳田伝承さんさ踊り



橋名板お披露目



テープカット・くす玉開披



渡り初め

徳田橋工区の事業概要

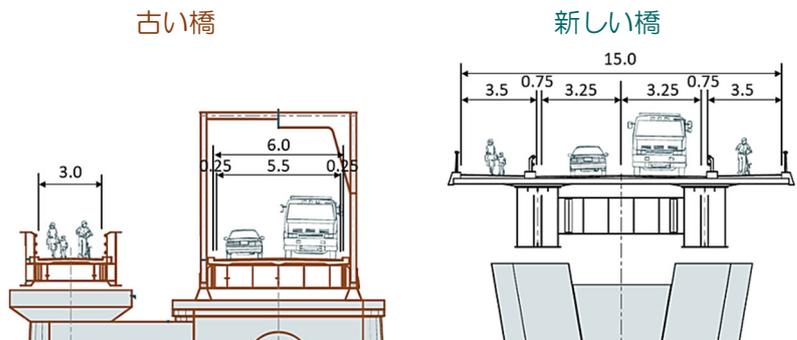


【計画概要】

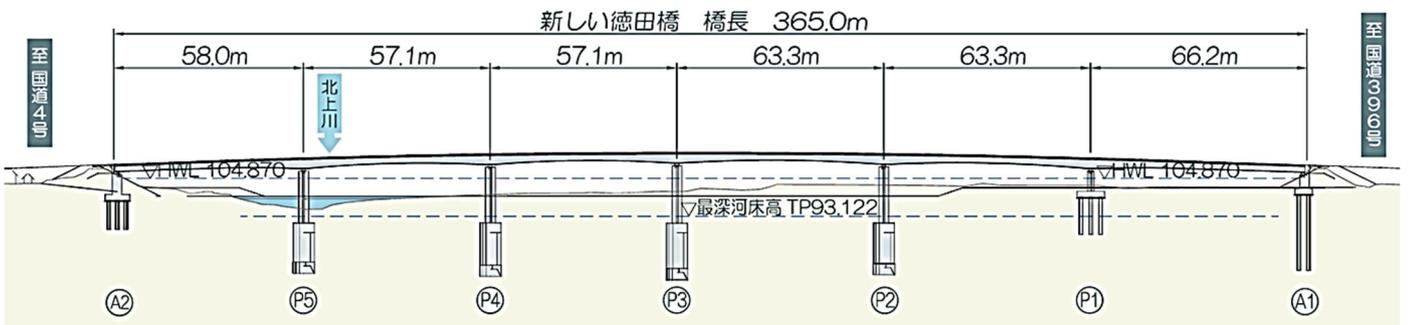
延長	L=1,200m (うち徳田橋L=365.0m)	
幅員	一般部	W=6.5m (16.0m)
	橋梁部	W=6.5m (15.0m)
道路構造規格	第3種第2級	
設計速度	60km/h	
事業期間	平成23年度～令和10年度	
総事業費	9,350百万円	

※事業期間及び総事業費には現橋撤去を含む

【橋梁断面図】



【橋梁側面図】



整備効果

今回の整備により、老朽化や狭小な幅員が解消され、「安全で円滑な交通機能の確保」や「救急活動・物流の効率化」などの整備効果が期待されます。

旧徳田橋の状況



老朽化



幅員狭小・線形不良



大雨による交通規制

流域下水道幹線 着手から50年を経て整備完了へ

～鶯宿幹線の整備を完了し鶯宿処理分区が供用開始します！～

北上川上流流域下水道事務所

◆流域下水道の概要

岩手県の流域下水道は、北上川流域を対象に策定した「北上川流域別下水道整備総合計画」を上位計画として、北上川流域内の10市町を対象に、「北上川上流流域下水道」と「磐井川流域下水道」の2流域で整備が実施され、10市町すべてで供用されています。

これらの流域下水道は、4つの処理区から構成されており、令和4年度末時点での下水道処理人口普及率は、流域関連公共下水道区域内で80.2%、処理人口は約54万人となっています。

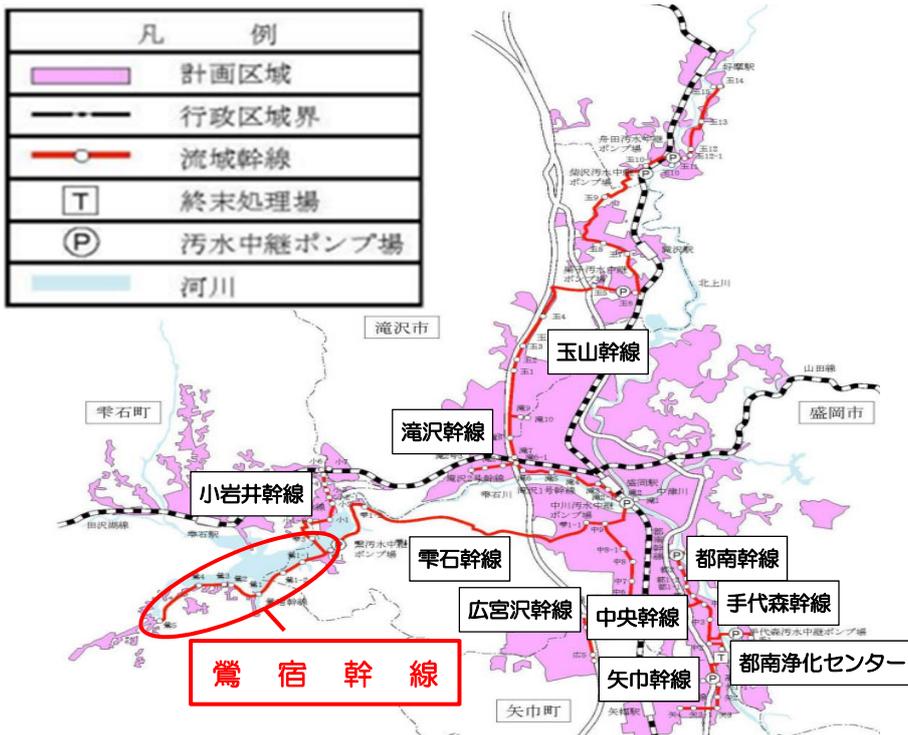
【各処理区の概要（令和4年度末）】

流域名	北上川上流流域下水道			磐井川流域下水道	合計
処理区名	都南処理区	花北処理区	胆江処理区	一関処理区	
関連市町	盛岡市・滝沢市 矢巾町・雫石町	花巻市 北上市	奥州市 金ケ崎町	一関市 平泉町	—
処理面積	7,376ha	4,902 ha	2,385 ha	1,364 ha	16,027 ha
処理人口	323,743 人	120,152 人	59,614 人	36,545 人	540,054 人
流入水量	132,656 m ³ /日平均	36,791 m ³ /日平均	15,548 m ³ /日平均	9,744 m ³ /日平均	194,739 m ³ /日平均
管渠延長	83,300m	42,680m	20,670m	8,920m	155,580m
処理方式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	—
汚水排除方式	分流式（盛岡市一部合流式）	分流式	分流式	分流式	—

◆都南処理区の概要

都南処理区は、盛岡市、滝沢市、矢巾町、雫石町の2市2町を対象とし、計画面積約9.9千ha、計画処理人口約34万人で、各公共下水道からの汚水約15.8万m³/日最大を都南浄化センターで処理する計画となっています。

昭和49年に事業に着手し、同55年から盛岡市、同58年から滝沢市、同60年から矢巾町、そして平成元年から雫石町でそれぞれ供用を開始し、幹線の整備完了とともに順次供用区域を拡大してきました。



【北上川上流流域下水道計画図(都南処理区)】

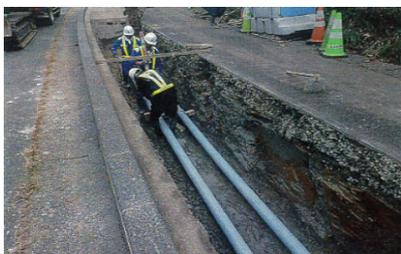
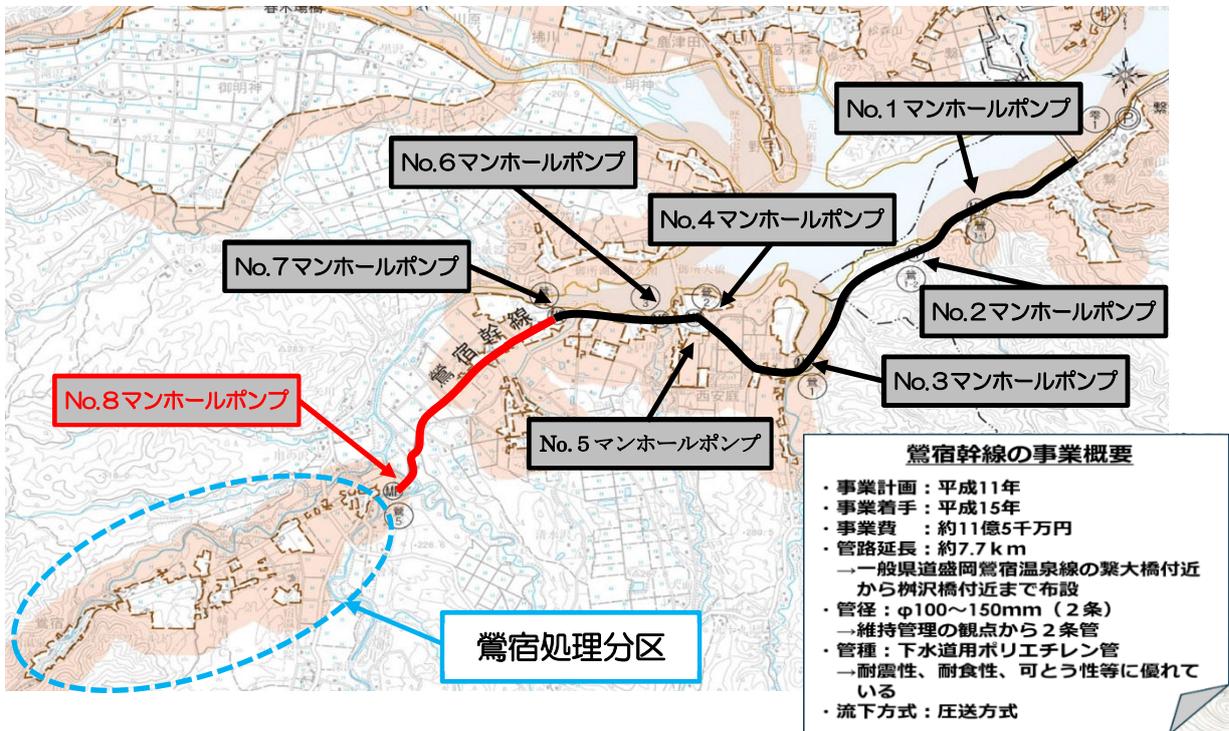
◆鶯宿幹線の整備について

鶯宿幹線は、御所湖南側の住宅地や鶯宿温泉などの汚水処理することを目的として、一般県道盛岡鶯宿温泉線の繫大橋付近から柵沢橋付近までの約 7.7 km に管径 100~150mm の下水道管 2 条を布設するもので、平成 15 年に整備を開始しました。

下水道管を布設する県道はアップダウンが多いため、流下方式は自然流下方式（管の傾きを利用して流す方式）ではなく、地表勾配に合わせて浅く布設できる圧送方式（ポンプの圧力により送水する方式）を採用しています。平成 30 年 4 月までに繫大橋付近から No.7 マンホールポンプまでの区間の整備が完了し供用しています。

今回、残りの最上流部の整備が令和 5 年 12 月に完了し、No.7~No.8 マンホールポンプの区間が令和 6 年 4 月 1 日に供用開始します。これにより、雫石町が整備を進めている公共下水道鶯宿処理分区の一部（処理面積 15.8ha、処理人口 135 人）で下水道の利用が可能になります。

この鶯宿幹線の整備完了をもって、昭和 49 年から始まった流域下水道の幹線整備事業が完了しました。令和 6 年は、事業着手から 50 年となる節目の年です。これまで事業に携わった皆様に敬意を表すとともに、感謝を申し上げます。



下水道管布設状況



マンホールポンプ設置状況



マンホール設置状況



下水道管添架状況



舗装本復旧状況



デザインマンホール蓋

東北自動車道

「花巻 PA スマートインターチェンジ」 開通

道路建設課

令和6年3月20日（水）、県、花巻市、東日本高速道路株式会社（以下「ネクスコ東日本」という）が一体で整備を進めてきた「花巻 PA スマートインターチェンジ」が開通しました。

県と花巻市の共催による開通式が執り行われ、主催者である 達増知事、上田花巻市長の挨拶の後、共同事業者であるネクスコ東日本 田仲東北支社長が挨拶したほか、来賓として、地元選出国會議員の方々や工藤県議会議長、山本東北地方整備局長から祝辞をいただきました。

その後、テープカット、くす玉開披により、本スマートインターチェンジの開通を祝いました。

本スマートインターチェンジは、県内では5か所目であり、開通により「地域環境の向上」、「地域産業の支援」、「救急医療活動の支援」などの整備効果が期待されています。



テープカット、くす玉開披の様子



主催者挨拶
岩手県 達増知事



主催者挨拶
花巻市 上田市長



共同事業者挨拶
ネクスコ東日本 田仲東北支社長



オープニングアトラクションとして、大償神楽保存会の皆様に大償神楽を披露していただきました。

○花巻 PA スマートインターチェンジの概要

路線名	東北縦貫自動車道弘前線 (北上江釣子 I C ~ 花巻南 I C 間)
連結位置	岩手県 花巻市諏訪 (上り線)、大谷地 (下り線)
連結形式	PA 接続型
接続道路	(上り線) 市道山の神諏訪線、 (下り線) 一般県道花巻和賀線
運用形態	24 時間
対象車種	ETC 車載器を搭載した全車種



地理院地図(国土地理院) (<https://maps.gsi.go.jp/vector/>)より東日本高速道路(株)、岩手県が加工

○期待される整備効果

<地域環境の向上>

- ・道の駅「はなまき西南」へのアクセス性が高まることにより、休憩機能や地域の情報発信機能の利便性が向上し、**地域活性化**が期待されます。
- ・スポーツ振興が盛んな「富士大学」へのアクセス性が高まることにより、選手の練習時間確保など**教育環境の向上**が期待されます。

<地域産業の支援>

- ・花巻 PA スマート IC 周辺では、近隣工業団地への新工場建設や、新産業団地の造成が進められており、スマート IC 開通によるアクセス性向上により、**企業誘致**や**既存企業の活動支援**につながります。

<救急医療活動の支援>

- ・岩手県中部圏域の中核病院である「**県立中部病院**」の**20分カバー圏域**が拡大し、救急搬送時間の短縮が図られ、円滑な救急医療活動が期待されます。

～スマートインターチェンジとは～

高速道路の本線サービスエリア、パーキングエリア等から乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、**通行可能な車両(料金の支払方法)を ETC を搭載した車両に限定しているインターチェンジ**です。



全国上下水道コンサルタント協会と災害協定を締結しました

下水環境課

このたび、岩手県及び県内市町村と公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会東北支部は、『災害時における下水道施設等の復旧支援に関する協定』の締結式を、令和6年3月7日（木）に行いましたので、お知らせします。

1 協定の概要

県及び市町村の所管する下水道施設等が、地震等の自然災害の発生により被災し、支援が必要となった場合に、復旧支援に係る業務を公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会東北支部（以下「水コン協会」という）に要請が可能となります。
本協定の対象は、県及び県内の32市町村です。
※宮古市は上水道を含めた協定を個別に締結済

2 要請する業務の内容

- (1) 被災状況の調査
- (2) 応急復旧対策に関する調査・測量・設計の実施
- (3) 災害査定資料の作成
- (4) その他特に必要な業務

3 協定の締結により期待する効果

県が窓口となる一括協定のため、水コン協会と被災自治体間での調整が容易となり、早期に支援体制の構築が図られます。
速やかに調査、測量、設計及び災害査定資料作成が可能となり、円滑な災害査定の実施及び被災施設の早期復旧が期待されます。



【加藤県土整備部長】

【高橋支部長】



**岩手県広域サイクリングルート
「ルートと名称」が決定しました！**

道路環境課

県では、**自転車を活用した観光振興**を促進するため、令和5年1月に岩手県広域サイクリングルート検討会議を設置し、本県の地域特性を生かした広域サイクリングルートの検討を進めてきました。

今般、**岩手県広域サイクリングルートのルートと名称が決定**しました。

今回決定した**4つのルートの総延長は約1,340km**となり、**東北最長**となります。

今後は、青森県及び宮城県との連携を視野に、更に検討を進めていきます。

1 岩手県広域サイクリングルートについて

岩手県広域サイクリングルートは、有識者や関係団体で構成する**広域サイクリングルート検討会議**、**パブリック・コメント**、**関係機関等の意見**を踏まえ**設定**しました（次頁に全体図を示します）。

また、**ルート名称**は、**公募**で応募いただいた名称案から、広域サイクリングルート検討会議での検討等を踏まえ、下表のとおり**決定**しました。

- 【応募状況】
- ・募集期間：令和5年12月25日から令和6年1月24日まで1ヶ月間
- ・応募人数（延べ人数）：155人、応募作品総数：462作品、年齢層：7～80歳
- ・応募者居住地：東北各県、東京・神奈川・大阪・福岡・宮崎・鹿児島・長崎など

ルート名称	延長	ルートのテーマ
いわて三陸しおかぜルート	約320km	三陸沿岸の景色と海産物の宝庫を楽しみ、復興・伝承を学ぶルート
いわてイーハトーブルート	約290km	美しいまち並みや文化を楽しみながら、水辺と名湯をめぐるルート
いわて歴史遺産探訪ルート	約310km	歴史文化を伝える世界遺産と四季の彩りをつなぐルート
いわて森の風ルート	約420km	酪農や広大な高原からの景色、歴史的な文化財を楽しむルート

2 今後について

路面標示、案内看板等の整備を行うとともに、**三陸鉄道株式会社と連携**した**三陸鉄道活用区間**の利用促進や県内の**市町村と連携**したルート周辺の観光スポット情報の充実・地域ルート設定など、**岩手県広域サイクリングルートの活用促進**に取り組んでいきます。

【問い合わせ先】岩手県 県土整備部 道路環境課

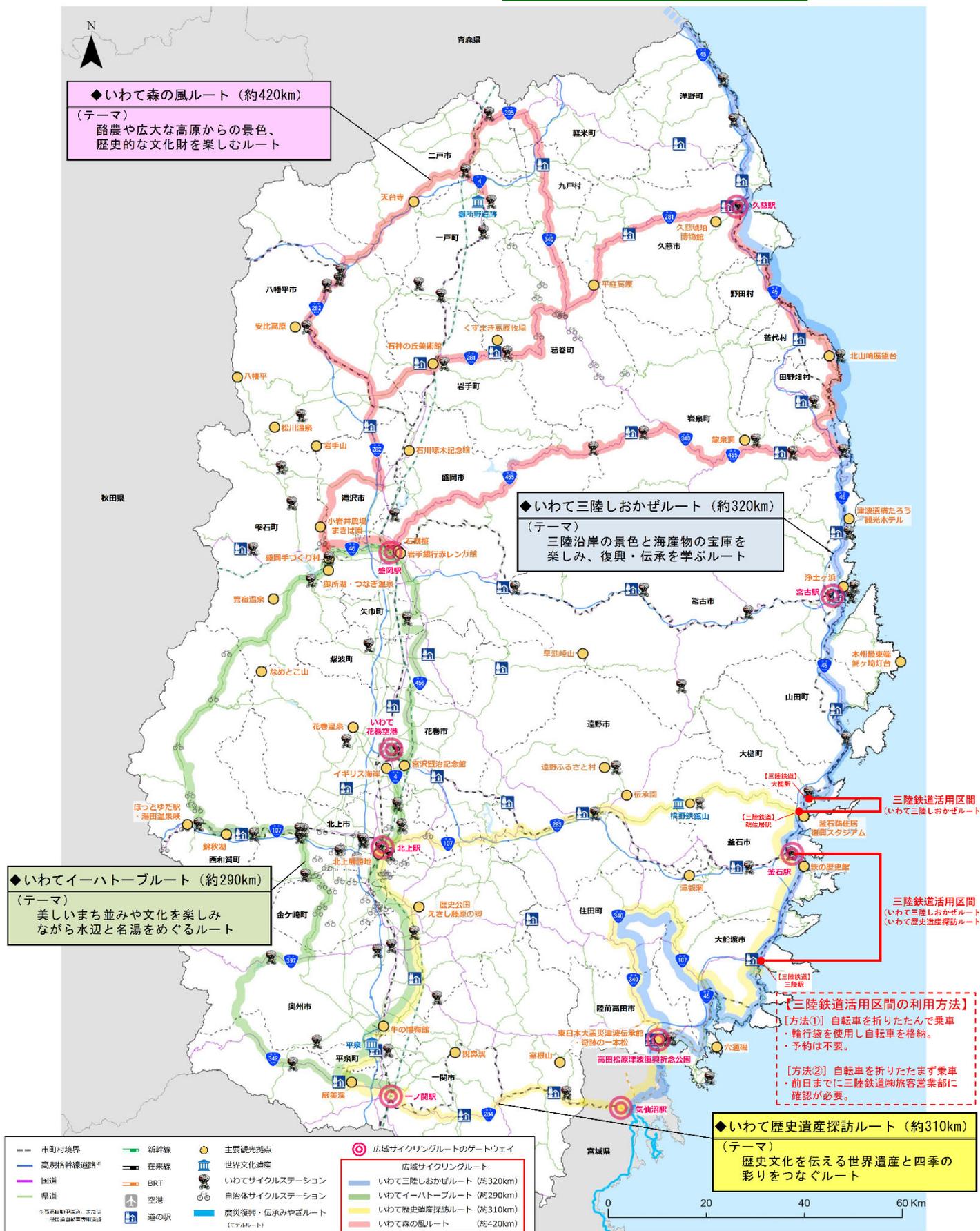
TEL：019-629-5878 Email：AG0004@pref.iwate.jp

【県ホームページ】

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/douro/bicycle/1061685.html>



■岩手県広域サイクリングルート図(令和6年3月22日公表)



『美しいまちづくり推進事業』

魅力ある景観づくりに取り組んでいます！

都市計画課

県では、地域住民及びNPO等と協働して良好な景観形成を推進する「美しいまちづくり推進事業」を実施しています。

地域の魅力向上にも繋がる「美しいまちづくり推進事業」の令和5年度の実施状況及び令和6年度の実施団体の募集についてお知らせします。

景観学習の実施状況

景観学習は、小中学生を対象に、身近な景観から地域の歴史や文化について、主体的に学び考える機会を提供することを目的に、景観の専門家を講師として派遣するものです。

令和5年度は、県内の小学校8校に講師を派遣しました。

	学校名	学年・人数	実施時期
①	久慈市立久慈湊小学校	3年生 28人	5・6月
2	紫波町立日詰小学校	5年生 55人	6月
③	二戸市立御返地小学校	3・4年生 11人	6・7月
4	陸前高田市立矢作小学校	5・6年生 5人	8月
⑤	奥州市立水沢小学校	3年生 93人	9月
6	一関市立厳美小学校	3年生 15人	9月
⑦	盛岡市立手代森小学校	3年生 22人	9・10月
8	一関市立室根小学校	3年生 25人	10月

○：初めて景観学習を実施した学校

【講師】いわてNPO-NET サポート 菊池 広人 事務局長

「きれいな景観はそのまま残って欲しい！」
 「桜や山、川など季節によって色々な景観があることが分かった！」
 「人それぞれ景観に関する感じ方が違って楽しかった！」
 等の感想が寄せられました。



久慈湊小学校



厳美小学校



手代森小学校

まちづくりアドバイザー制度の実施状況

まちづくりアドバイザー制度は、まちづくりや景観づくりに関し、専門的な知識及び経験を有した方々に「岩手県まちづくりアドバイザー」を委嘱し、住民・NPO・市町村等からの要請を踏まえ派遣を実施する制度です。

令和5年度は、7月に一関市、2月に葛巻町へのアドバイザー派遣を実施しました。



葛巻町への派遣



葛巻町自治会連合会の皆様に、もりおか復興支援センター金野センター長から「地域の宝を活かした持続可能なコミュニティづくり」と題した講演及びワークショップを実施いただきました。

景観からの地域づくり（景観点検）事業の実施状況

景観からの地域づくり（景観点検）事業は、景観形成活動を行う住民団体等から実施事業の企画提案を公募し、その活動を委託する公募提案型の事業です。
令和5年度は、北上市の2団体に委託を行いました。

団体名	実施内容	実施期間
きたかみ子育てネット 探索部隊（北上市）	・北上駅から和賀仙人駅の景観調査 ・景観マップの作成、配布 ・景観ツアーの開催	R5.9.1 ～R6.2.29
小島崎自治会（北上市）	・弁財天神社周辺の景観調査 ・改善点の検討等	R5.9.15 ～R6.2.21



令和6年度実施団体等の募集について

■景観学習

令和6年度は、最大9校で実施する予定で、県内の小中学校へ募集を行っています。
募集は、市町村教育委員会を通じて県内の小中学校に周知しているほか、県ホームページからも確認できます。

- 募集対象：岩手県内の小学校、中学校、義務教育学校
- 募集期間：令和6年2月19日（月）～令和6年4月12日（金）
- 実施時期：実施時期は、各学校と日程を調整して決定します。

【募集】令和6年度岩手県景観学習の実施について

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/toshigesui/machizukuri/1010110/1037200.html>

■まちづくりアドバイザー制度

住民、NPO、事業者等及び市町村が協働してまちづくりや景観づくり等を進める際に、専門的な助言を希望する場合、まちづくりアドバイザー制度を活用できます。

- 募集対象：住民、NPO 団体、事業者、市町村
- 募集期間：令和6年4月1日から随時

まちづくりアドバイザー制度について

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/toshigesui/machizukuri/1010107/1010108.html>

■景観からの地域づくり（景観点検）事業

令和6年度は、2団体程度実施する予定であり、県内のNPO等の団体に対し、県ホームページで募集を行っています。

- 募集対象：NPO 団体、市民活動団体、ボランティア団体、町内会等の任意団体等
- 募集期間：令和6年2月20日（火）～令和6年5月10日（金）
- 履行期間：契約締結の日から令和7年2月28日（金）まで

【募集】令和6年度景観からの地域づくり（景観点検）事業の募集について

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/toshigesui/machizukuri/1010110/1010115.html>

■違反広告物簡易除却推進員制度（はり紙バスターズ）

自主的に違反広告物を除却しようとするグループ、団体（町内会、ボランティア団体）を募集しています。

- 募集対象：町内会、ボランティア団体等
- 募集期間：令和6年3月1日（金）～令和6年5月31日（金）
- 活動期間：岩手県違反広告物簡易除却推進団体認定の日から令和7年3月31日（月）まで

【募集】令和6年度岩手県違反広告物簡易除却推進団体の募集について

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/toshigesui/koukoku/1038107.html>

『特集ページ』

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の実施状況・事例等を紹介します！

令和5年度の県土づくりNEWSでは、岩手県県土整備部における「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の実施状況・事例等」を9回に分けて御紹介します。



実施状況・事例等  岩手県 いわた 県

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策
概要 p.3 岩手県の取組 p.3 予算の配分 p.4

- 1 効果事例** p.5 河川 p.7 砂防 p.15 道路 p.20 港湾 p.31
- 2 現在実施中** p.33 河川 p.34 砂防 p.37 道路 p.39
- 3 今後実施予定** p.45 河川 p.47 砂防 p.52 道路 p.55 港湾 p.66
- 4 現場の取組** p.68

■特集ページのスケジュール

掲載予定	対策の状況	分野	内容等
R5.7月号	効果事例	河川、砂防	堤防等の整備、河川の堆積土砂撤去、砂防堰堤の整備、急傾斜地の崩壊対策
R5.8月号		道路、港湾	道路の斜面对策、舗装の補修、橋りょうの老朽化対策、岸壁の老朽化対策
R5.9月号	現在実施中	河川	堤防等の整備、内水対策、洪水浸水想定区域図の公表
R5.10月号		砂防	砂防堰堤の整備、土砂災害が発生するおそれのある箇所への対応
R5.11月号		道路	道路の斜面对策、橋りょうの老朽化対策、道路の整備
R5.12月号	今後実施予定	河川、砂防	河川整備における今後の取組の背景、河川の堆積土砂撤去、ダム設備の補修、砂防堰堤の整備・老朽化対策
R6.1月号		道路	道路整備における今後の取組の背景、道路の整備、無電柱化の推進、橋りょう等の老朽化対策
R6.2月号		港湾	臨港道路・物揚場の補修
R6.3月号	現場の取組	全般	建設DX、工事現場見学会・出前講座の開催

■今月（令和6年3月号）の特集

今月は5か年加速化策の「現場の取組」を御紹介します！

『特集ページ』 ～現場の取組～



防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

2

工事看板への明示（その1）



取組の内容

岩手県県土整備部発注の5か年加速化対策の工事は、看板に明示して、広く、わかりやすく情報発信しています。



防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

4

事業や工事内容の掲示



取組の内容

現場に、事業や工事の内容について掲示することで、岩手県の取組をわかりやすく紹介しています。

『特集ページ』 ～現場の取組～

防災・減災、国土強靱化のための
5 年加速化対策 **現場の取組**  **岩手県** **5**

建設DX 現場見学会の開催

もりおかし もりのおおはし
➤ **盛岡市 杜の大橋** 上部工工事



取組の内容 次世代を担う技術者である大学生に、現場見学会を開催し、建設DX（先進の施工管理技術）を体験してもらいました。

防災・減災、国土強靱化のための
5 年加速化対策 **現場の取組**  **岩手県** **6**

橋梁メンテナンス工事体験学習会の開催（その1）

ふだいむら わのやま やはばちょう しらねさわばし
➤ **普代村 和野山1号ロックシェッド** 補修工事 ➤ **矢巾町 白根沢橋** 補修工事



取組の内容 将来のインフラメンテナンス等を担う土木技術者の確保・育成を目的に、早い段階から興味・関心を持ってもらうため、高校1・2年生を対象とした工事体験学習会を開催しました。

『特集ページ』 ～現場の取組～



防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

9

出前講座の開催

いっぴいずみちよう まつはしがわ
➤ 岩泉町 松橋川 砂防堰堤工事



小川中学校1年生（令和5年6月）

たのはたむら ひらいがのさわ
➤ 田野畑村 平井賀の沢 砂防堰堤工事



田野畑小学校4年生（令和5年10月）

取組の内容

小学生に土砂災害についての出前講座を開催しています。
5か年加速化対策事業の砂防堰堤工事では、現場見学会を開催しました。



防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

10

完成式典の開催（その1）

いっぴいずみちよう おもとがわ あかしがぼし
➤ 岩泉町 小本川 赤鹿橋 渡り初め式



岩泉町キャラクターとともに渡り初め



令和5年2月1日 小本川河川復旧工事
祝 赤鹿橋渡り初め式
地域のみなさま集合写真



祝 令和5年2月1日 小本川河川復旧工事
赤鹿橋渡り初め式

テープカット

令和5年2月

取組の内容

5か年加速化対策事業の河川改修工事で架け替えた赤鹿橋の開通を、
地域のみなさまとともにお祝いしました。